

組合だより

【 第269号 平成28年11月 日本羊腸輸入組合 】

いわゆる塩蔵30日措置の検討状況について、10月13日付け理事長書簡を以て組合員の皆様に御報告しております。平成25年総会での決議を経て、組合員の総意として当局に要望書を提出して以来3年超を経過しておりますが、私的には当局の早い対応に驚いている部分も正直あります。といたしますのは、生命の安全にかかわるような問題ではなく、諸外国から強い要求（要望ではなく）が継続してあった訳ではなく、国内の関連産業からも要望があった訳でもないこともあり、更に相手国政府との合意の必要性などを考慮するともっと長い時間を要すると考えていたこともあります。

他方、御報告内容の詳細については、組合員から事務局に問い合わせがもっとあるのではないかと思ったのですが、3社から問い合わせがあったのみで、こちらもやや驚いています。自社事業に直接影響することですので関心がない筈はないでしょうし、何故かと考えてしまいます。これまでも適宜情報提供してきているので、現状としては十分な情報提供になっている？最も関心がある制度の実施時期については、書簡内で未定と報告していますのでそれ以上問い合わせることもない？実は中国側取引先から同様の情報提供が行われており、組合からの情報提供は当てにしていけない？まあ、いろいろと考えられるのですが、ただ単に役員と事務局に任せておけばいい程度の関心の低さであれば、残念です。今後、検査・消毒事業の継続は不可能と考えますが、従業員の雇用問題や組合組織のあり方など難しい問題も解決していかなければなりません。特に、組合自体をどうするかは全組合員の意見の下で決めていく必要があります。

組合員の皆さまには、より強い関心をもって本件の動向を注視いただくとともに、来年5月の総会を待たずに忌憚のない御意見をいただきたいと考えております。

1. 10月の主な組合活動報告

○10月12日 第11回検査方法講習会

成田検査所に於いて、新山下検査所及び成田検査所合同の検査方法講習会を実施しました。検査の基本を再確認する意味で、検査方法マニュアルの記載内容と実行との相違は無いのか、個人毎の検査方法に差がないか等を講習内容としました。

○10月26日 平成28年度第4回理事会

組合本部会議室において、理事6名・監事2名の全員が出席し、組合加入

申込案件の諾否、塩蔵天然ケーシングの家畜衛生条件、組合就業規則及び給与規程の改正等について審議いたしました。

【組合員の異動（入会）】

10月26日の理事会承諾を経て、同日付けで「金源国際貿易有限公司（代表取締役 何世鈍）」様が当組合に加入されました。

よろしく御願ひ申し上げます。

【財務省通関統計】

平成28年9月の天然ケーシングの総輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 315.8 t (前月比+11.5 t、+ 3.8%/前年同月比△21.7t、△ 6.4%)
- ・中国原産 175.1 t (" △ 6.3 t、△ 3.5%/ " △79.5 t、△ 31.2%)
- ・豪州原産 95.3 t (" +27.2 t、+39.9%/ " +33.5 t、+ 54.1%)
- ・NZ原産 41.9 t (" △ 4.9 t、△10.5%/ " +22.9 t、+120.4%)

【組合受付統計】

平成28年10月の組合受付数量は、次のとおりです。

- ・受付数量 合計：549,150バックス
(羊腸：535,600バックス、豚腸：13,550バックス)
- ・前月比 △450,608バックス(△45.1%) /前年同月比 △267,302バックス(△32.7%)

*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

2. 検査所だより

【横浜検査所（八幡橋消毒所）の動向】

- ①10月4日、動物検疫所職員6名が見学に訪れました。
- ②10月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種別	前月の繰越分	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	48,500	418,860	424,560	42,800
豚腸	0	0	0	0
計	48,500	418,860	424,560	42,800
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：バックス、牛腸：Bundle)

【新山下検査所の動向】

- ①虫の鳴き声もいつしか消え、晩秋の冷気を感じる季節になりました。
風邪が流行り始めていますので、衛生管理、体調管理に気を配り、職員一同業

務に励んでおります。

②第11回検査方法講習会を10月12日（水）に成田検査所にて開催し、当検査所の検査職、成田検査所の検査職と検査業務の同一認識の確認を行いました。

③10月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種別	前月の繰越分	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	38,500	356,700	349,700	45,500
豚腸	0	6,400	6,400	0
計	38,500	363,100	356,100	45,500
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ボックス・牛腸：Bundle)

【成田検査所の動向】

①10月の航空貨物の搬入数量は、65,800ボックスで、対前月比119.6%でした。

②10月12日、新山下検査所の消毒職と合同で、検査講習会を実施いたしました。

③10月21日、保税内部監査人研修に東所長が出席しました。

④10月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種類	前月からの繰越	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越	
航空	羊腸	0	65,800	58,800	7,000
	豚腸	0	0	0	0
	合計	0	65,800	58,800	7,000
船舶	羊腸	0	75,900	75,900	0
	豚腸	0	0	0	0
	合計	0	75,900	75,900	0
合計	羊腸	0	141,700	134,700	7,000
	豚腸	0	0	0	0
	合計	0	141,700	134,700	7,000

(単位：羊・豚腸：ボックス、牛腸：Bundle)

3. 今後の主な予定

- 11月 4日(金) 臨時休業（創立記念日）
- 12月14日(水) 平成28年度第5回理事会
- 1月18日(水) 平成28年度第6回理事会／賀詞交歓会

以上